

平成29年度ダイオキシン類環境調査結果について

ダイオキシン類対策特別措置法第26条第1項に基づき、大気、水質（河川・海域・地下水）、底質（河川・海域）及び土壌の環境中における汚染状況の調査を実施したが、その調査結果は次のとおりである。

1 調査結果の概要

環境媒体		調査地点数	濃度範囲	単位	環境基準	
大気		2	0.015 ～ 0.044	pg-TEQ/m ³	0.6 以下	
公共用水域	河川	水質	6	0.13 ～ 0.29	pg-TEQ/L	1 以下
		底質	6	0.57 ～ 44	pg-TEQ/g	150 以下
	海域	水質	8	0.041 ～ 0.30	pg-TEQ/L	1 以下
		底質	8	0.13 ～ 15	pg-TEQ/g	150 以下
地下水		3	0.017 ～ 3.9	pg-TEQ/L	1 以下	
土壌		8	0.0041 ～ 0.69	pg-TEQ/g	1000 以下	

※環境基準は年平均値

2 調査結果の評価

(1) 大気

調査地点の2地点において、ともに環境基準を達成していた。

(2) 公共用水域水質

河川6地点及び海域8地点の水質において、すべての調査地点で環境基準を達成していた。

(3) 公共用水域底質

河川6地点及び海域8地点の底質において、すべての調査地点で環境基準を達成していた。

(4) 地下水

調査地点の3地点のうち、継続調査を行っている1地点で環境基準を超過していた。

(5) 土壌

調査地点の8地点において、すべて環境基準を達成していた。

3 調査地点ごとの調査結果

(1) 大気 (pg-TEQ/m³)

調査地点	平成29年度		(参考)平成28年度	環境基準
	年平均値	濃度範囲	年平均値	
松江局	0.022	0.017 ~ 0.028	0.041	0.6 以下
豊洲局	0.024	0.015 ~ 0.044	0.059	

◎ 調査実施日

- ① 春季：平成29年 5月26日～ 6月 2日
- ② 夏季：平成29年 8月 4日～ 8月11日
- ③ 秋季：平成29年11月10日～11月17日
- ④ 冬季：平成30年 2月16日～ 2月23日

(2) 公共用水域 (水質・底質) (水質：pg-TEQ/L 底質：pg-TEQ/g)

調査地点		平成29年度		(参考)平成28年度		環境基準
		水質	底質	水質	底質	
河川	倉敷川 下灘橋	0.17	44	0.18	32	(水質) 1以下
	倉敷川 盛綱橋	0.19	6.1	0.28	8.6	
	六間川 桜橋	0.29	11	0.47	11	
	県遊水地 水門内	0.13	0.94	0.41	1.2	
	小田川 御仮屋橋	0.13	0.57	0.12	0.53	
	溜川 港橋	0.14	1.7	0.65	2.6	
海域	玉島港区C (501)	0.30	15	0.28	13	(底質) 150以下
	水島港区C (503)	0.17	1.1	0.13	1.0	
	水島港区C (504)	0.041	5.9	0.042	5.3	
	水島地先B (505)	0.045	2.8	0.042	2.2	
	水島地先B (508)	0.055	0.13	0.050	0.25	
	水島地先B (509)	0.049	0.40	0.037	0.31	
	水島地先A (510)	0.099	0.57	0.11	0.30	
	児島地先A (804)	0.060	0.13	0.031	0.21	

◎ 調査実施日

河川：平成29年11月24日

海域：平成29年11月20日，21日

(3) 地下水 (pg-TEQ/L)

調査地点	地下水質	環境基準
茶屋町 民家	0.021	1 以下
玉島陶 民家	0.017	
児島田の口 民家(継続調査)	3.9	

◎ 調査実施日

平成29年10月 4日

(4) 土壌 (pg-TEQ/g)

調査地点	土壌	環境基準
葦高小学校	0.11	1000 以下
中島小学校	0.49	
天城小学校	0.036	
第四福田小学校	0.17	
連島神亀学校	0.0041	
下津井西小学校	0.69	
富田小学校	0.011	
南浦小学校	0.057	

◎ 調査実施日

平成29年11月 1日, 2日

平成29年度ダイオキシン類調査地点図

凡例

- 河川
- 海域
- 地下水
- △ 土壌

